



明治大学 校友会

MEIJI UNIVERSITY

福岡市地域支部だより

明治大学校友会福岡市地域支部事務局

〒815-0063 福岡市南区柳河内1-9-29-1F

(株)伸正 内

TEL 092-553-0506

# 風のふくおか



49号

2022年12月

## 生田キャンパス



キャンパス中庭



空からの生田キャンパス

## 中野キャンパス



キャンパス



中野・杉並の家並にそびえる校舎

## CONTENTS

- 支部長新年挨拶
- 内田家3代表彰
- 福岡市地域支部総会報告
- 春日野部屋千秋楽祝賀会・西の会
- 六大学ゴルフ会
- 駿台ゴルフ会
- 父母会会長挨拶
- 応援団100周年祝賀会
- 各地域支部活動報告
- 西吉田酒造県知事賞受賞
- 向殿前校友会会長来福
- 明大フィギュアの歴史
- 国立競技場恐怖のザンゲ
- ホームカミングデイ
- 新人紹介
- 年会費のお願いと納入者一覧
- 振込方法変更
- 新年交礼会のご案内

## 支部長ご挨拶

校友の皆様におかれましては、新年を穏やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの猛威はまだまだ終息しそうにありません。感染防止をはかりコロナウイルスともうしばらくは共存しなければならないのかもしれませんが、校友会の活動はこの3年間は色々制約があり代議員総会等の会議、そしてホームカミングデー等のイベントも中止や縮小しての実施でしたので、校友会活動が停滞しているかと思われます。活動を活発化し継続させなければなりませんので皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

昨12月3日に第3回支部長会が和泉校舎で開催されました。数十年ぶりの明大前駅前は、様変わりです。大学に行く道筋が大きく変わっていました。会議の前に和泉ラーニングスクエア見学会があり、学生諸君が案内をしてくれました。和泉校舎は1972年入学当時の学生運動の立て看板があった時代と面影が全く変わっていました。「学びの場」としての素晴らしい環境づくりは学生達の勉学意欲を大いに高め、明大発展に大きく寄与することと期待しています。参加者からは「こんな立派な環境・施設だったらもっと勉強に励んだのに」との声もありましたが！！

支部長会では、校友会をより発展させていく為



福岡市地域支部  
支部長 矢谷 学

には、「明治は一つ。オール明治を目指した全員参加の校友会」のスローガンのもと、「魅力ある活動の展開」等により、会員相互のコミュニケーションの活性化に取り組んでいくことが重要であると認識し、校友相互の親睦・支援活動として、各支部総会開催支援、全国校友大会開催や2031年の150周年に向けた大学支援をより強固なものにする活動案が審議されました。

全国校友大会は校友が一堂に会し母校支援を確認、校友相互の交流を図る校友会活動の中心の一つであります。毎回1,200名前後の校友が参加する大会は他の大学には見られない活動であり、1954年から68年間も続いています。（ちなみに第1回全国校友大会は福岡市で開催されました。）残念なことに香川県・福島県・岡山県と3年連続で中止となりました。今年の愛知大会は59回目で11月19日に「ウイングあいち」で予定されていますのでコロナ対策を万全にしていざ開催していただき、多くの校友と参加したいものであります。

校友との接点は地域支部総会や県支部総会が原点であります。今年も福岡県支部・福岡市地域支部総会や、色々な活動も計画しますので、皆様のご参加とご協力をよろしくお願い申し上げます。

この一年が校友の皆様におかれまして素晴らしい年であることを、心から祈念申し上げます。

## 祝！親子孫三代卒業表彰報告

●●● Topic

福岡在住の内田厚二校友（昭和34年経営学部卒）が、親子孫三代卒業表彰を受けられました。二代目ご子息の内田靖之さま（昭和61年法学部卒業）・三代目孫の内田菜穂さま（令和2年商学部卒業）の3世代です。お二人は東京在住とのことで、菜穂さまはコロナ陽性のため欠席で、お会いできませんでしたが、二代目靖之さまが同席されました。他大学進学をなさらないで、明治大学へ入学、そして卒業と、長きにわたり明治大学への貢献、まさに三代表彰にふさわしいご家族でした。

私が知るところの福岡在住校友で、親子二代まで達成は、以下の校友です。

私こと鈴木弘幸（S56年政経卒）と二代目の健太郎（H27年法卒）

緒方弘臣校友（S60年法卒）二代目の智弘さん（H28年法卒）で

現在は明治大学勤務中と、同長女、りかさん（R02年政経卒）

山田記義校友（S60年商卒）と二代目の泰新さん（H31年商卒）

津島潔校友（S61年農卒）と二代目の彩乃さん（H25年文卒）

内野順二校友（S62年農卒）と二代目の滉史さん（H30年商卒）

木下克彦校友（H05年農卒）と二代目の晃平さん（R02年農卒）

それぞれの孫たちに明治大学進学、そして卒業を目指してほしいものです。それまでは長生きしたいと思います。

内田厚二校友、心からおめでとうございました。

（幹事長 S56政経卒 鈴木 弘幸）



写真左から北野校友会長・内田校友・内田ご子息・群馬県丸山家3名・右端が大六野学長（アカデミーホールにて）

## 福岡市地域支部総会報告



「2,000円合わない！しかも何故か多い！」

私は福岡市地域支部総会の受付で、大きな冷や汗をかいてしまいました。校友会への参加がわずか2回目の私が、会場に到着早々、受付の会計係となり押し寄せる先輩と札（千円札ですが）の対応に忙殺され、大失態を演じてしまったのでした。



明治の農学部を卒業して以来、中古車会社、IT研修会社と渡り歩き、何かに呼び寄せられるように福岡に戻り、ゴルフ関係の家業を手伝うに至りました。特に深く考えず、今後のことを考えて先輩方に挨拶ができればという気持ちから、校友会に参加したのですが、重要な役をいきなり任せられ、私は戸惑いながらの忙殺でやらかしてしまったのでした。

前回、県支部総会に初めて参加して味わったメイジの良さを、もう一度味わう予定が、良い意味でのメイジとしての洗礼を浴びることになりました。

母校から遠く離れた福岡であっても、メイジらしいノリの良さや、校友との仲の良さ、アットホームさが失われず、学生時代に戻ったかのように感じられるこの空気……。

結果として、重要な会計係が校友会参加2回目の若手に振られるに至ったようでした。

私は会場に早めに到着したのですが、到着から5分後には



先輩方も元気で

は受付に座らされ、お客様気分から会計係への頭の切り替えが終わらぬまま、先輩方の会費の受付が始まりました。

初のお客様（先輩）は昭和28年卒の青木延子先輩。粗相がないようにしなければと構える。

青木先輩から、まさかのありがたい申し出。前年の校友

会費（これは総会の会費とは別）も払いたいとのこと。

会計係としては複雑な処理となり、初めてのお客様からの先制パンチが顔をかすめたのですが、顔だけは余裕な表情をして、なんとか対応。メイジらしくスマートに処理。

その後は次々に押し寄せる先輩方の受付を済ませ、間髪入れず記帳。1時間程バタバタとしたのですが、総会の開始の挨拶が背後から聞こえる頃には、会計業務は落ち着きました。そして、計算。

帳尻が合わない！2,000円多い。

会計結果が確定した直後、安心院先輩が、間髪入れずに会計責任者の林幹事に報告と詫言を入れ、とりあえずその場はなんとか収まりました。安心院先輩は元銀行員らしく、闇に葬ることなく、後輩の私を守ってくれたのですが、私は皆に迷惑を掛けたと反省しながら、総会のテーブルに着き懇親会へ参加となりました。

私は会計の件でモヤモヤした感覚を引きずっていたのですが、懇親会でお酒と歓談が進みました。そして、気持ちが落ち着いたところで、奇跡が起きたのです。突然、私の脳裏に青木延子先輩の笑顔が浮かび、それと同時に会費受付の時の記憶がよみがえったのです。

青木先輩のあの前年会費の2,000円、あれだ！

そういえば、記帳が漏れていた！

メイジらしいスマートな処理には先があり、スマートに処理をするが抜けがある。私もやはりメイジらしい。

その後は、会計も私の気持ちもすっきりして、楽しく福岡市地域支部総会を楽しむことができました。過程がどうなるうとも、最後には何故か帳尻が合うのもメイジの良さなのかと実感した総会でした。

今後も校友会に参加致しますので宜しくお願い致します！

(H29農卒 重松 朋洋)



女性が多いと華やかな会場です

## 春日野部屋千秋楽祝賀会

●●● Topic

コロナ渦で制限を受けていた各種スポーツイベントは徐々に開催され、世界を見渡せば中東カタルのサッカーW杯で日本がドイツに勝利を納め、スポーツの勝った負けたに心躍る11月に、福岡では大相撲九州場所が開催されました。

東京六大学の中で明治大学は勉強（世渡り含む）でも有名ですが、やはりスポーツに強い大学の筆頭でございます。サッカーだけではなく、大相撲でも明治大学のOBは活躍しており、名門春日野部屋では春日野親方、二十山親方、谷村マネージャーも明治大学OBであり、コロナ渦前は毎年千秋楽の祝賀会に相撲好きな校友達と駆けつけておりました。

その千秋楽祝賀会もコロナ渦の行動制限の影響を受けて、ここ数年は見送られておりましたが、本年の九州

場所では久々の開催となりました。

サッカー日本代表ではベテランの長友選手（明治大学OB）と台頭する若手が共鳴し、良いチーム作りができたように、春日野部屋でも三役経験者のベテラン力士と十両や幕下で伸び盛りの若手が台頭してきており、稽古も充実しているそうです。

今年は叶いませんでしたが、九州場所で明治大学OBの親方が指導した力士が幕内優勝する日も近いかもしれません。校友会の皆様の応援と声援を今後もお届けできればと思います！



(H17政経卒 古森 則光)

## 西の会 開催

●●● Topic

秋もたけなわの10月29日「西の会」が3年ぶりに開催された。早良区、西区、糸島市の校友約60名に案内状を送付したが、コロナ禍中で参加者の減少を心配したが、想定以上の15名の参加をいただいた。9月10日の支部総会時「南の会」の光安校友に開催の意思を確認したところ「南の会は開催しますので西の会もぜひ開催してください」との言葉で、開催する方向で後日幹事会を行った。今回は「寿司割烹たつき」での開催としたが個室もあり店員の対応も良くよい店だった。井手安美会長の挨拶で始まり、参加者の近況報告もあり、その後は遠慮なく何時もの通り喧々囂々の盛り上がりであった。定番の校歌やエールの合唱はできなかったが、予定時間を延長しての散会となった。校友会も3年間のブラン

クがあり、今後の低迷が懸念される。昔話をしたり、趣味の話をしたり、世評の批判をしたり、仕事の情報をもらったり、時こそ違え同じ校舎で学んだ者同士、何の遠慮がいるものか。今後の校友会の盛会を期待する。最後に私事だが、20年程前、ある建築現場で大変お世話になった方が今回初めて校友であったことがわかり、参加を頂き大変楽しい時間が持てたこと多いに感謝である。



西区以外からも参加頂きました。今後の校友会の盛会を期待する。最後に私事だが、20年程前、ある建築現場で大変お世話になった方が今回初めて校友であったことがわかり、参加を頂き大変楽しい時間が持てたこと多いに感謝である。

西の会連絡先：昭和49年工学部卒 井手 健  
携帯090-8400-4231

## 屈辱の第25回東京六大学福岡OB会ゴルフ会報告

●●● Topic

10/15 (土) 早朝から雲一つない秋晴れの空の下、伊都ゴルフクラブにて、幹事校慶應大学さんのお世話により102名の参加で盛大に行われました。



スタート前の幹事集合！左から鈴木幹事長・善副支部長・溝口顧問・矢谷支部長

我が明治大学からは、22名の参加で、6回目の団体優勝を狙い早々に集結しました・・・受付を担当してくれた、安心院君(H27年政経卒)・重松君(H29年農卒)・梶原君(H30年商卒ゴルフ部)朝からお疲れさまでした。結果は後記いたしますが、その前に「ゴルフのみの参加者には、参加賞も何もなし」との情報が、慶應さんより伝えられていましたので、本校参加者へは、5月の県総会へご出席頂いた、岸上謙司理事(ゴルフ部OB)から提供頂きました、明治ロゴマーク入りゴルフボールを記念品として配布し、大事な一打にかけました。が、皆さん貴重なボールという事で使わなかったようです。大体の結果は、毎年幹事校が参加者を多く集めて、数で勝負する流れが強いのですが、今年の慶應さんも25名を揃え必勝態勢で挑まれました。明治22名・早稲田16名・立教16名・法政14名・東京9名の参加者皆、けがもなく無事にラウンド後、一度帰宅して表彰式の会

場(日航ホテル)へ集合しました。皆さん同組でラウンドした、他校の方々との名刺交換や、次回のリベンジラウンドの約束等、実に和やかな雰囲気の中、いよいよ成績発表となり



懇親会参加のTEAM明治 前列左から2人目が中野校友

りました。そんな中、中野正校友(36年政経卒)83歳が41・41=82ストロークで、見事237回目のエージシュート達成の紹介がございました(そうとうにエンゲル係数ならぬゴルフ係数が高いことでしょう……)。いよいよ団体戦結果発表となり、6位東京大学、5位法政大学、4位は何と明治大学の名が呼ばれ、場内は一時騒然となり、屈辱のBグループへの格下げになりました。3位早稲田大学、残すは慶應大学と立教大学。間において2位の大学が発表されるやいなや、テーブルから歓喜と共に立ち上がった大学は、何と万年Bグループの立教大学でした。立教さん(祝)Aグループ昇格おめでとうございます。来年度の26回大会は東京大学幹事校で、2023年10月14日(土)福岡カンツリー和自コース開催の発表がなされました。皆さま日程を空けて、雪辱を果たしましょう!!初参加大歓迎です。

(S56政経卒 鈴木 弘幸)

## 駿台ゴルフ会報告

●●● Topic

11月9日(水)、北九州地域支部主催による第76回駿台ゴルフ会が西日本カントリークラブ(直方市)で開催されました。コロナ禍もほぼ収まってきた感はありますが、参加人数は初参加の2名を含め

てやや少なめの19名でした。しかし天候は曇りつけない晩秋の青天という絶好のゴルフ日和となりました。

優勝は中野先輩(S36政経卒)、おめでとうございます

います！西日本カントリークラブ会員の中でも上位とされる八田さん（H13商卒）と並び、ベスグロ（81）でした。聞くところによると、何度もエイジ



秋晴れの下、県内各支部から集まりました

シュートを達成されているとか。準優勝は佐々木先輩（S37文卒）で、超ベテランのお二人が実力を発揮されました。

一緒に楽しくラウンドさせて頂きました林先輩、山榎さん、高松さんお世話になりました。こういう天候に恵まれた時こそ良いスコアを出さなくてはならないはずですが、私の拙いスイングでは左右にボールが散って、100オーバーでホールアウト。次回は明治ラグビーのような真っすぐ前に進む猪突猛

進？のゴルフで雪辱を期したいと思います。

表彰式では豪華賞品がズラリと並び、10位の私でも高級うどんセットと「のどぐろ」の干物を頂きました。「のどぐろ」は普段ほとんど食べることがないのですが、帰宅してすぐに焼いて食するとこんなに美味しいのかということが分かりました。また最後にジャンケンゲームで勝ち、佐々木先輩協賛品の高級焼酎（陶器容器入り）もゲットすることができて、スコアよりも賞品で実りある一日となりました。

「たかがゴルフ、されどゴルフ」と言われます。駿台ゴルフ会を通じて、伝統ある福岡県明治校友会の親睦を深めさらに発展させるため、皆様の校友知人を誘ってもっと参加人数を増やし、盛り上げていきたいものですね。

（S58政経卒 宮吉 正人）

## 父母会長挨拶

コロナ禍の中、校友会の方々と父母会との交流が途絶えておりましたが、顧問の方の仲介で、矢谷支部長と鈴木幹事長とお会いする機会ができました。



早々お会いして沢山のお話ができ、校友会さまとの距離が、一気に縮まった気がいたします。

この気持ちを、明治愛と呼ぶのでしょうか。  
「やっぱり明治がNo1」

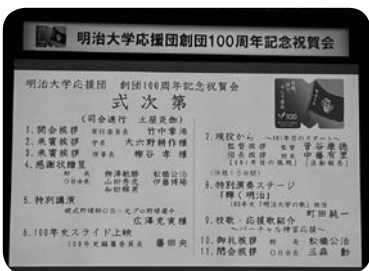
校友会と父母会の存在を知るにつれ、その活動に身を置くにつれ、子どもたちの活躍を見るにつれ、その思いが大きくなっております。

明治大学には、多岐にわたり学修とチャレンジできる環境がある。校友会の皆様と父母会の私たちとで協働し、更に子どもたちが思い切り学修しチャレンジできる一助になりたいと考えています。

どうぞこれからよろしくお願い申し上げます。  
（明治大学福岡県父母会会長 西尾 美登里）

## 応援団100周年祝賀会

明治大学応援団100周年記念祝賀会が去る令和4年11月20日に、本校アカデミーホールにて開催されました。出席をして参りましたのでご報告させていただきます。



実行委員長の開会の辞から始まり、大六野学長、柳谷理事長の来賓挨拶に引き続き、記念講演として、昭和60年卒の野球部OB広澤克実氏（ヤクルト→巨人→阪神）の明大野球部時代の、裏話を含め大変軽妙で楽しい講話がありました。

休憩を挟み、100周年史を編纂するにあたり、実行委員会が発見した昭和5年に発表されながらも忘れ去られていた、幻の応援歌“輝く明治”が披露されました。

その後はお約束の、校歌応援歌紹介が行われ、私も諸先輩の多い中、第二応援歌のセンターリーダー

を務めさせて頂きました。最後の101年目に当たり、応援団の新たな基本方針と意識・仕組みの改革の説明、最後に“譲れない心”として、人として・学生として・応援団員として心構えが現役団長（本年度は女性団長）から発表があり、“白雲なびく明治大学校歌”もってお開きとなりました。

応援団OB会そして現役応援団諸君の団結により、学内来賓者・他六大学応援団OBからも称賛を頂きました事も付け加えて報告致します。

（応援団61年卒 津島 潔）

### 意識・仕組み改革

- ・ 社会に通用する意欲  
応援団特有の意欲や熱心なルール、誇りの完全継承
- ・ 適切な人間形成  
「学生の良本となるべく目指すべき団員像」の構築
- ・ 多様な価値観の共有  
文化や求められるパフォーマンスが異なる中で、総意を踏まえた価値観の共有
- ・ 有効な組織運営  
協賛・協力体制の構築、組織刷新の情報共有や有効な組織運営の体制作り

#### 譲れない心

人として  
物事の本来を見極め、強い信念をブレずに持ち続け、対応にあたっては柔軟性を旨とします。

団員として  
学生の本分を忘れず、謙虚で誠実な姿勢で物事に真摯に向き合っています。

応援団員として  
内においては「克己」の精神を持ち、外においては「礼節」の精神を重んじて精進を続けていきます。



10月22日（土）ステーションホテル小倉で令和4年度の北九州地域支部総会と懇親会を3年振りに開催しました。

総会の前には、開催できなかった約3年の間に逝去の連絡をいただいた方々を偲んで参加者全員で黙祷を捧げました。総会は私（支部長）から校友会本部・大学、福岡県支部などの近況報告を行い、事務局からは事業報告・計画、予算報告・計画とスムーズに終わることができました。

懇親会は、コロナウイルスの影響で3年振りの開催となったことや、まだコロナの影響も残っていること、今回は通常の春開催から秋開催になったことなどもあったのか？当日は27名の参加となり、例年に比べて半分以下で少し寂しい・・・かな？と思っておりましたが、井筒屋代表取締役の影山先輩の「今日は楽しく飲みましょう！」の乾杯から一気に賑やかになってしまいました。3年振りに会う人、10年以上会ってなかった人など懐かしくて、とても楽しくて、感謝の気持ちでいっぱいになりました。今回は2名の方が当支部の集まりに初めて参加してくれました。一人は卒業して34年（S63年卒）で初めて校友会に参加してとても楽しかったと言ってくれました。懇親会の途中には、校友の皆さんからの近況報告もあり、全員がとても楽しい時間を過ごすことができたのではと思っています。最後は参加者それぞれが心のなかで気持ち高らかに校歌を唄って、全員で記念写真を撮って終了しました。2次会は小倉の街に移動しさらにリラックスして楽しい時間を過ごしました。

今後は来年度の開催に向けてしっかりと準備をしておくてはいけないと思っています。特に地元に戻ってきているけれど、これまで校友会と縁がなかった方や縁が薄くなってしまっている方、若い年代、女性・・・「明治大学は卒業してからも楽しいやん」と思ってもらえる北九州地域支部になるため知恵を出し合っていきます。

最後に、北九州地域支部は2020年にラグビー早明戦の開催を予定していましたが、コロナの影響で直前に開催を中止することになりました。福岡市地域支部や他の地域支部の皆様にも多くの協力をいただき紙面を借りてお礼申し上げます。ラグビー早明戦北九州大会は2025年に開催を計画していますので、方向性が決まりましたら皆様に報告させていただき開催実現に向けて協力をよろしくお願い致します。（北九州地域支部 支部長 高橋 敏夫）



この度、福岡県酒類鑑評会において、令和3年に引き続き、2年連続で福岡県知事賞をいただきました。あまり知られておりませんが、本格焼酎の製造量で、福岡県は、九州の中でも大分県に次ぐ第4位の地位でございます。筑後平野での大麦生産高が日本一ということもあり、地元の大麦を使った麦焼酎の生産が盛んな地域です。

そのような中で、栄えある賞をいただいたことは、大変誇らしく、普段から製造を頑張っている弊社社員、またお引き立ていただいている諸兄には、感謝の念にしかございません。今後とも頑張つてま

いりますので、なにとぞお引き立てのほどよろしくお願いもうしあげます。

また、最近では、コロナ過での需要の落ち込みもありましたが、酎の技術を生かしたGINの生産を行うなど、新たな取り組みも頑張っております。どうぞ重ねてお引き立てのほどお願いいたします。



(H2政経卒 吉田 元彦)



明大校友会福岡支部の皆様、みやま市長二期目に当選させて頂きました松嶋盛人（S53年農学部卒）でございます。明大校友会の皆様のお力添えで当選できましたこと心より深く感謝申し上げます。



二期目のスローガンは、下記の通りです。

**我がふるさと みやまをこう創りたい**

**“明日へ、未来へ” 引き継ぐまちづくり  
前へ！ さらに前へ！！**

さて、私は四年前に教職生活から突然、政界へ飛び込みました。明大校友はじめ市民の皆様のおかげで、僅か一ヶ月ほどの選挙運動で当選させて頂きました。不慣れな市政運営で周囲にも多大なご心配やアドバイスを頂きながら一期四年を勤めて参りました。この間、豪雨災害や台風の自然災害、また新型コロナウイルス感染症対策など、災害対応へ注力した印象を強く感じております。安全安心のまちづくりをベースに自主防災組織の拡充化を進めて参る所存です。

また、市政は行政の継続性を重視し、火葬施設やゴミ焼却場、総合市民センターの建設をしつつ「資源循環型」のまちづくりを推進して参りました。その典型的な例として生ゴミを粉碎して屎尿と混ぜ、メタンガスを発生させて燃焼し、その熱で発電し、工場を稼働させ、液肥などの肥料を生産し、畑や田んぼなどに散布して農作物を生産するサイクルを確立しました。この液肥で生産した農作物はとても成育が良く、美味いとの評判です。今現在、毎日のように施設の全国から視察において頂いております。

さらに、「ゼロウェイスト宣言」を行いゴミの分別収集の細分化により資源化を進め二酸化炭素排出量ゼロシティを目指し努力しています。

そしてまた、福岡県が進めている『ワンヘルス』の考えのもと、本市にある保健医療経営大学跡地に「ワンヘルスセンター」の誘致が決定致しました。この施設は「人間と動物の健康、自然環境の保全」を一体的に研究する日本初の研究施設として令和9年度から本格稼働する予定です。学究の地としても将来発展していく可能性のあるまちとして福岡県と共に進めていく所存です。

少子高齢化が本市では最大の課題であります。高齢化率は38%を超えておりこれから高齢者福祉や少子化対策をどう進めていくか知恵を絞って取り組むことが肝要だと考えています。

学校再編も進めておりますが、田舎の小さな市としてこれからのみやま市が持続可能なまちにするためどう方向付けるのが二期目の重要な仕事になると考えています。

みやま市は、農業が基幹産業のまちです。食材が豊富で美味しい農産物の宝庫です。中でも「道の駅みやま」は年間売上高10億円ほどの販売高で、福岡県内でも二位、三位の売上げを誇っています。是非とも、みやま市に足をお運び頂き、みやま市の良さを満喫して頂ければと思います。

政治の世界に飛び込んで5年目になりますが、明大校友会の皆様方のご指導を頂きながらみやま市の、また福岡県の発展の礎を築いて参りたいと考えます。今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

（みやま市長 松嶋 盛人）



## 向殿前校友会会長懇親会

● ● ● Topic

10月20日、福岡国際会議場で行われた、製造業安全対策官民協議会特別セッション、にご出席のため来福なされた、向殿政男前校友会会長をお迎えして、中洲かじ本店（加治校友S40年卒）にて食事会を行いました。福岡、矢谷支部長をはじめとするお馴染みの面々のほか、東京からミドリ安全（株）勤務の、加藤校友、遠く仙台からは、宮城県支部幹事長の阿部さまにもご参加頂きました。

前校友会会長は大先輩である上に、明治大学名誉教授でもあるため、大変に緊張していたのですが、当日はジョークを交えつつの、ご専門の安全学のお話しなどを伺うことができ、気づけば肩の力は抜けていました。

今回学生運動の話題もあり、体育会と学生の争

い、また無試験レポートのみの単位認定など、私の学生時代では想像できないような興味深いお話を聞くことができました。当時の



中央が向殿前会長と矢谷支部長空気を知る方からの話は、社会の教科書に出てきたものとはまた違い、その歴史の上に私たちはいるのだ、と改めて感じる事ができました。

私のような若輩者が、今回のようなお話を先輩から伺える機会をいただけたのも、校友会ならではのと思えます

今後このような機会があれば積極的に参加していきたいです。 （H27政経卒 安心院 将平）



いつも明治大学に対し、多大なるご支援感謝いたします。  
明治大学体育会スケート部、フィギュア部門監督をしております、伊東秀仁(59年政経卒)と申します。

福岡在住の先輩から依頼がありましたので、現在のスケート部、フィギュア部門を紹介させていただきます。

現在、明治大学フィギュアの部員は16名で、4年生には、北京オリンピックにて団体戦でメダルを獲得し、個人でもトリプルアクセルを武器に5位入賞を果たした、樋口新葉選手(2018世界選手権2位)もおります。また、3



香椎高校出身の江川マリア選手(元世界ジュニアチャンピオンの本田真凜選手もおります。特に今年入学した1年生は、グランプリシリーズに出場している住吉りをん選手(フランス大会3位・NHK杯3位)、佐藤駿選手(イギリス大会3位・フィンランド大会2位)、さらには、福岡(香椎高校出身)の江川マリア選手(東京選手権優勝・東日本選手権優勝)と活躍しております。特に大学に入ってから江川選手の活躍は目覚ましく、全日本の予選である上記2大会で優勝し、全日本に出場いたします。12月に行われる全日本フィギュアスケート選手権大会(大阪)では、明治大学から男子3名、女子5名が予選を勝ち抜き出場いたします。出場する大学では圧倒的にトップです。ぜひ応援のほど、よろしく願いいたします。また、一昨年から明治大学体育会スケート部フィギュア部門Twitterをつくりまして、学生に写真を載せさせておりますので、部員紹介はTwitterを見ていただければ載っております。明治大学体育会スケート部フィギュア部門【公式】(@Meiji\_No1\_skate) / Twitter

次に、私が2020年に明治大学資料館にお送りした「白雲なびく遥かなる明大山脈」に明大フィギュアの歴史というのを紹介させていただきます。

明治大学スケート部は、1925(大正14)年、山岳部が、赤城湖畔で全国学生氷上連盟の第1回インカレに出場するために、合宿をしたのが部の前身である。しかし、残念ながらその大会には出場できず、第2回インカレ、1926(大正15)年は長野・松原湖で行われ、創部メンバーである久保信が、フィギュアで2位になっている。その後久保は1930(昭和5)年、初めて行われた全日本フィギュアスケート選手権で、初代チャンピオンとなっている。日本学生氷上競技選手権大会で、男子総合優勝できたのは、第13回大会であった。フィギュア部門は、それまで慶應大学が連覇を続けており、2位や3位が続いていた。優勝できたのは、第15回大会からである。その原動力になったのは、有坂孝祐が入学してからであった。15回大会で有坂は優勝を逃して2位であったが、3位に小林達雄、4位に木村司と本学の選手が入り、3人の合計で争うフィギュア男子で、見事初優勝したのであった。その後、有坂は第11回全日本フィギュアスケート選手権大会から5連覇を成し遂げており、世界選手権にも出場した。16回インカレで優勝するものの、その後はしばらく優勝から遠ざかったが、23回インカレから、31回大会まで9連覇を

達成。明治の黄金時代が続いた。その最大の立役者は、23回大会から個人4連覇を達成した、小林正水であった。重野和哉、久永勝一郎(のちに国際スケート連盟副会長、日本スケート連盟会長を歴任)、竹内巳喜男(1956年アイスダンス全日本初代優勝者、アイスダンス世界選手権代表)、杉田英男(1955年全日本優勝者、世界選手権代表)、朽木久、道家豊が活躍。特に26回大会では、小林、杉田、竹内で表彰台を独占した。34回大会から37回大会は3連覇を達成(36回大会は屋外大会のため暖気で中止)、個人優勝はないものの、今野和明、守永勝利、寺野正邦、その後監督で活躍した、松本宣久がそれぞれ上位に入り、出場した3人の総合力で優勝に貢献した。その後、早稲田にチャンピオンの座を奪われるものの、42回大会からは道家敏充、吉沢昭、渡辺偉和夫、菊地明の活躍で3連覇を達成後、1年おいて、46回から48回大会まで3連覇するが、その後は低迷が続いた。55回大会に伊東秀仁、大池弘之で久しぶりに優勝すると、宮手浩の入部により3人で切磋琢磨し、連覇を達成、さらに藤井辰哉が小林正水先輩以来の、個人でインカレ4連覇を達成する。竹内光明も61回大会と62回大会を個人で連覇、64回大会で優勝の、アルペールビル五輪代表になった村田光弘とともに活躍した。この間55回大会から8連覇の明治の黄金時代となった。この期間は女子も活躍した。サラエボ五輪代表の加藤雅子が入部、三輪真佐江、結城幸枝、青谷いずみ、西田美和が活躍、女子も59回大会から、62回大会まで4連覇を達成した。私も64回大会から、フィギュアの監督に就任し、残念ながら惜しくも65回大会で日大に負け、2位となったが、66回大会では、竹内義明、天野真、重松宗隆、67回大会では相吉学、重松宗隆、天野真が表彰台を独占という、2年連続の快挙を達成した。その後、鈴木誠一の入部により4連覇を達成した。女子も66回大会で1位佐野裕見、2位須田敦子と、ワンツーフィニッシュで久しぶりに優勝した。78回大会は、柴田嶺と田邊健の活躍で優勝、この年はスピードもアイスホッケーも優勝し、インカレ完全優勝を成し遂げた。女子は大学にリンクを持つ、中京大学、関西大学が優勝争いをしてしたが、82回大会、83回大会では石川翔子、萩原綾子、高山睦美、望月梨早の活躍で強豪校を破り、2連覇を達成している。86回大会から89回大会まで、西野友穂は、女子では史上初の個人で4連覇を達成した。86回大会から優勝に遠ざかっていた男子も、91回大会で中野耀司、鎌田英嗣、佐上凌が大逆転で関西大学、同志社大学を破って優勝した。令和になっての92回大会は、樋口新葉、松原星、佐藤伊吹で女子が優勝した。日本学生氷上選手権大会(インカレ)は92回の歴史の中、明治大学は57回の総合優勝を遂げており、フィギュアも男子で38回、女子で8回の優勝を飾っている。その伝統を受け継ぎ、さらに進化しているフィギュアは、これからも多くの歴史を刻んでいこう。(S59政経卒 伊東 秀仁)





時を遡ること38年前、ロサンゼルス夏季オリンピックの興奮さめやらぬ1984年の冬。

昭和59年12月2日（日）、当日の気温 最低5.7℃、最高15.8℃、場所は旧国立競技場。

この日は、オリンピック以上に！？人気を博するラグビー明早戦、観客数は62000人ともいわれ、キックオフが近づく緊張感みなぎる競技場で「あの忌まわしい事件」は起きた…

某サークルに所属していた私を含めた1年生数名が、先輩から数十人分の場所取りを命じられ、試合前夜からお酒を飲みながら競技場にならび夜明けを迎えた。長蛇の列のため予定より早い午前9時過ぎに開場、我々は入場門を一気に駆けぬげ、何とか数十名のスタンド席を確保した。昼過ぎのキックオフまで陣取った席で爆睡モード…だったが、徐々に先輩方が来場し酒盛りが始り、徹夜組も追い酒でフラフラ状態。

そのうちスタンドからグラウンドに飛び降り警備員やラグビー部員に連行される輩がチラホラと出現し、我々も横目で見ながら苦笑。

すると先輩から「おまえらも何か面白いことをやれ」と言われ、フラフラの我々は当然渋ったが、先輩方のプレッシャーが徐々にヒートアップ。

しかしキックオフが近づくに従い、警備態勢が強化され数メートルおきに警備員やラグビー部員が配置されとてもグラウンドに飛び降りる雰囲気ではない…

そこで急遽1年生7人で作戦会議を行った結果、まず「おとり」1人がグラウンドを全速力で走り警備員をひきつけ、その間に他の6人が「キックオフ地点で3段ピラミッドを完成させる」ことになった。

なんとジャンケンで負けた私が「おとり」役に…

私は意を決してスタンドから2メートル以上はあられると思われるグラウンドに飛び降り「陸上トラック」を全力疾走すると、警備員が一斉に猛追。2～3人のタックルをかわし、そのたびに大歓声が聞こえてきたが、あっという間に押し倒され撃沈。その際に他のメンバーは作戦通り「3段ピラミッド」を完成させた。



しかしその後7人は競技場地下の役員室に強制連行、コンクリートの床に1時間以上正座させられ、そ

のまま場外に追放処分。先輩の4年生は主催者側に謝罪。我々が観戦できなかった試合は6-10で明治が敗戦。

正座の様子は取材に来ていた記者に激写された…

後日、写真とともに報道された記事の内容（抜粋）は以下のとおり。

## ◆12月4日「朝日新聞」

「グラウンドに大学生が飛び出し、観客席が沸いたのもつかの間、連行された大学生はきつくおきゅうをすえられしょんぼり。「目立とう精神」を發揮しての脱線も今風なら、素直にうなだれる「ぶりっ子」の姿もまた、現代っ子の一面といったところか…」



## ◆12月21日「FRIDAY（フライデー）」

### 【早明ラグビー戦で見た土下座の行列

#### 「恐怖のザンゲ」か「教育的指導」か

「学生の行為はホメられたものではないが、入場料を払い寒い中長時間待っている観客に土下座させるのはいかななものか。アマチュアスポーツとはいえ観衆を退屈させないイベントなどの演出も考えてはどうか。しかし、土下座諸君もだらしがない。こんな屈辱を甘受するくらいならはじめからやるな！」



特に「フライデー」は世間に対するインパクトが大きく、しばらくは多くの方から後ろ指をさされ！？ 愚行が親にバシた私は当面仕送りがストップするなど、様々な社会的制裁を受けることに…

今回の寄稿は大変悩みましたが、当時ご迷惑をおかけした多くの関係者の皆様にご紙面をお借りして38年越しに「ザンゲ」させていただくことといたしました。

これらの愚行も「明治愛」の表れとご容赦ください m(\_ \_)m 今後は品行方正に明治を応援いたします！

(S63経営卒 小野 健太郎)

※写真：私は手前から3人目（白の上着）



10月23日(日)丸一日、駿河台キャンパスに行ってきたが「楽しかった～」と言うのが正直な感想です。

これまでは、ホームカミングデーって聞いたことはありませんでしたが何をやるんだらう、どうしたら参加できるんだらうと思っていました。数年前に「開催年の西暦の下1桁」と「卒業年の下1桁」が同じ数字の卒業生が特別招待校友として招かれることを知りました。

去年の年賀状で、ゼミやクラスの仲間と「ホームカミングデーで集まろう」とメッセージを送りました。幸いなことに、ゼミの1人が大学で総務部長をしていて、みんなと連絡を取り、前日から前夜祭をして楽しく酒を飲み交わすことができました。

当日は、福岡市地域支部から永島校友と私の二人が参加しました。(共に1982年卒)

今年は「2022年」ですから、特別招待校友は卒業60年目の「1962年」卒、同50年目の「1972年」卒、同40年目の「1982年」卒、同30年目の「1992年」卒、同20年目の「2002年」卒、同10年目の「2012年」卒です。奥さんやお子さんと一緒にの方もたくさんいました。

さて、ホームカミングデーではどんな催しがあったのか私が参加したイベントを順に紹介させていただきます。来年以降参加される方は参考にしてください。あっという間に1日が経ちますよ。

### 【記念式典】09:30-11:30

アカデミーコモン?、何それ!と思いました。文学部、政経学部、経営学部があったところに建てられた高層ビルで、その中にアカデミーホール(座席数1190席)があります。

式典は、柳谷理事長と大六野学長による大学の近況報告、続いて北野校友会会長からの祝辞、そして特別招待校友代表からの近況報告がありました。漫画家、刀鍛冶、芸人、モデル等各分野で活躍されている校友の話を楽しく聞くことができました。5月の県支部総会に来られた岸上謙司理事も私と同じ1982年卒でしたので会場でも再会しました。

### 【記念品受領】

特別招待校友はロゴ入り「ミニステンレスボトル」をいただきました。

### 【和太鼓TAWOOの演奏会】11:45-12:05

リパティタワー1階リパティホールで大迫力の演奏会でした。

### 【学食体験】

リパティタワー17階のスカイラウンジから展望を楽しみな

がら学食をいただきました。

### 【明大スポーツ体育会写真展】

リパティタワー23階岸本辰雄ホールで明大スポーツの写真が展示されていました。有名なOB達のサインも数多く飾られていました。

### 【元プロ野球選手の座談会】13:00-15:00

リパティタワー1階リパティホールで、プロ野球選手を終えた後、専門職として第一線で活躍している、奥村武博氏(元阪神、現公認会計士)、西谷尚徳氏(元楽天、現大学准教授)、山本歩氏(元西武、現(株)クラレ研究者)のトークショーがありました。現役時代から現在の仕事の話まで、野球が今の生活にどう活かされているか座談会形式で聞くことができました。

### 【めいじろう撮影会】

鈴木幹事からめいじろうの写真撮ってくるように厳命されていましたが、どこにいるのかわからずなかなか探し出せませんでした。最後に行ったグローバルフロント(旧商学部跡)の1階でようやく見つけて一緒に写真を撮ることができました。



めいじろうと林

### 【混成合唱団発表会】15:30-16:00

グローバルフロント1階奥に小さな円形劇場があります。女子20人、男子10人の構成でした。グリークラブと違った女性中心の素晴らしい歌声を聴きました。

### 【応援団パフォーマンス】16:10-16:30

最後はもう一度アカデミーホールに戻り、応援団のパフォーマンスに酔いしれてきました。第一応援歌「紫紺の歌」に続き「狙い撃ち」、最後は「校歌」です。応援団長の「そうだ!」の中で、次週(10/29-30)での立教戦で勝ち、その次の早慶戦で慶応が敗れば「明治が優勝!」「そうだ!」と言っていました。そのとおりその後、野球部は見事に春秋連覇を果たしてくれました。

### 【同年の永島さんのコメント】

1982年卒の40周年該当者ということでご案内頂き、久々にお茶の水界隈を散策し、大学内の現役生のイベントにも参加し、新旧のスタイルの違いなどをディスカッション。街も変わった所や変わってない所もあり、感慨深い一日となりました。

### 【皆さまへの報告事項です】

ホームカミングディ開催にあたり、県支部より協賛金2口1万円を協賛いただきました。

福岡市地域支部より、福岡の美味しい珈琲詰め合わせを8箱協賛いただきました。

過日、学校法人明治大学「柳谷孝理事長」より、お礼の書簡が県支部と地域支部へ届きましたこと、ご報告いたします。



北野校友会長



お笑い芸人の小林雄介さん(2002年卒)とモデルの斉藤アリスさん(2012年卒)



## 新人紹介:山栴 鉄夫 校友

こんにちは、1984年工学部卒の山栴鉄夫(やまます てつお)と申します。神奈川県横須賀市出身です。明大を卒業して、もうすぐ40年となりました。大学卒業後は鉄鋼関係の会社に就職し、東京勤務を振り出しに鹿児島、福岡、沖縄、広島、富山、高松と転勤しましたが、福岡にはその間2度勤務しました。もともと福岡には縁もなかったのですが、1度目の勤務の2002年に福岡で持ち家を購入しました。その後10数年単身赴任で転勤しましたが、2019年から福岡に本社のある関係会社に出向、転籍となりました。これをご縁に皆様と懇親を深めたいと思っています。どうかよろしくお願い致します。



皆様はじめまして。昭和57年商学部卒の市川峰裕（イチカワ ミネヒロ）と申します。今回初めて、校友会行事に参加させていただきました。在学当時、サークルは今回同じくコンベ初参加の山折さんと同じ、シュラフの会というサークルに属しておりました。簡単に言うとヒッチハイクのサークルです。授業にはほとんどでず、日々アルバイトで稼いでおりました。その金はほとんど酒に消えております。卒業後、伊勢丹に就職しましたが、バイトの方が月の収入が高く困った思い出がございます。今は縁あって株式会社グッデイにお世話になっております。あと2年ほどは福岡でお世話になる予定です。よろしくお願い申し上げます。



## 令和4年度(2022年4月~2023年3月)福岡市地域支部 年会費3,000円納入とサポーター募金 再度のお願いです

9月の福岡市地域支部総会ご案内時に振込用紙を同封させて頂きましたが、まだお手続きがお済でない校友がおりますので今回も同封させて頂いております。お済の方はご容赦をお願いいたします。皆さま方の年会費で、年2回の支部便り（風のふくおか）の発行や、ホームページの維持、県支部活動の支援等に使用させて頂いております。また今回も金額未記入の振込用紙を同封させて頂いておりますので、3,000円より多くの金額を賜りましたら、支部サポーター募金として、支部の活性化に役立てたいと思っております。当日の交礼会会場でも受付いたしますので、皆さま方のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

ます。福岡市支部ホームページ（<http://www.meidai-fukuoka.jp/>）公開中です。「明大福岡」……で検索

### 【お願いとお知らせ】

会費の集計とお名前の記載には、万全の注意を払っておりますが、漏れや誤記がございましたら、ご面倒ですが事務局まで連絡をお願いいたします。

福岡市地域支部会計年度は、毎年4月から翌年3月までの一年間です。

令和4年4月1日から令和4年11月30日までに年会費を頂きました校友のお名前は下段に記載です。

### 納入者一覧（敬称略 50音順）2022年11月30日現在

青木 延子	上杉 鷹雄	香月 徳子	式守 美代子	土井 経世	馬場 信	牧内 英樹	森山 泰行
安心院 将平	内田 紀生	鐘ヶ江 哲也	重松 朋洋	富永 紘一	馬場崎 彰	牧原 陽一	安田 誠一
麻生 昭雄	内田 厚二	川原 均	志牟田 敏剛	留川 公明	濱下 猪一郎	増井 敦章	安河内 宏
穴井 大助	梅尾 裕一	城戸 武文	城島 宏典	長岡 謙二	濱田 英夫	増田 和朗	安武 良祐
天野 敏哉	占部 一雄	木村 和彦	鈴木 浩美	中倉 淳一	林 伸英	松尾 勝司	矢谷 学
荒木 陽介	江口 正明	窪田 哲也	鈴木 弘幸	永島 隆一	林 弘己	松尾 成宏	山内 計壽
井手 健	大島 正浩	黒川 正道	関 順治	中島 孝芳	日浅 晴美	松尾 洋爾	山口 春幸
井手 安美	太田 秀信	古賀 之士	園田 博茂	中 霽英喜	臂 博美	松田 良治	山崎 重喜
伊東 吉之助	大塚 博暉	古賀 喜之	高野 礼子	長野 修	兵藤 文雄	松本 優三	山田 記義
伊藤 洋史	大平 健介	古森 則光	高橋 延郎	中原 淳二	福永 英男	松本 幹生	山田 康裕
伊藤 文武	緒方 弘臣	薦田 茂久	高橋 慶明	中村 衛助	藤井 修一	三角 勝信	横山 秀司
伊藤 萌桂	岡本 彰	齊藤 七平	高松 康祐	中村 英雄	藤瀬 浩幸	溝口 正憲	吉田 正文
犬塚 慶彦	尾崎 美香	斉藤 博文	高村 和久	西嶋 宏治	藤田 祥一	三井 成隆	吉田 進一
井上 康正	尾立 光明	佐伯 幹夫	田籠 太郎	西野 龍太郎	藤野 勝也	満木 浩昇	吉田 幸滋
井上 幹郎	小野 繁	佐々木 義宣	立木 法之	西山 和孝	二木 清彦	三 苦一弘	吉村 孝行
井口 忠二	小野 健太郎	笹田 毅	田中 裕一郎	野口 順四郎	逸見 明正	宮崎 良助	吉本 匡克
井野 真寿美	加地 憲一	佐藤 拓	田中 幸穂	野田 武雄	細川 政春	宮原 誠一郎	氏名不明
今留主 邦明	片岸 誠	佐藤 俊則	津島 潔	野村 小波	本田 順子	女賀 信治	氏名不明
岩崎 明弘	香月 建志	佐藤 洋	角田 喜弘	長谷川 敏夫	本田 博志	茂木 仁志	

氏名不明は9月12日地域支部総会出席の方2名ですので心当たりの方は事務局へ連絡をお願いします

## 郵便局窓口手数料改定のお知らせ 一読願います

### ※年会費・サポーター募金の納入方法に一部変更がございます

- 従来同封しております払込取扱票と現金を、郵便局窓口へご持参の場合、振込人さまへ手数料として110円が別途必要となりましたのでお知らせいたします
- 郵便局の通帳・カードからお支払いの場合は、窓口でもATMでも110円は不要です
- 今年度からは、**銀行振込も可能**となりましたのでご利用ください

振込口座>福岡銀行 長住支店 普通1849655 明治大学校友会福岡市地域支部 財務 林弘己  
いずれかの方法でお手続きをお願いします

# 2023年2月4日 3年ぶりの新年交礼会開催決定！

まだまだ新型コロナウイルス収束とはいきませんが、去る9月開催の地域支部総会に続きまして、久しぶりの新年交礼会を下記の通り「福新樓」にて開催いたします。校友諸兄が交流できることに感謝して、気持ちも新たに新年を迎えたいと思いますので、お一人でも多くの方にお集まりいただき、再会を喜び、そして声高らかに校歌を歌いたいと願っております。出欠のご連絡は、メール（奨励）・ファクス、または同封の返信はがきで、**1月23日（月）**までに事務局へお知らせをお願いいたします。また、案内が届いていない校友をご存じでしたら、気兼ねなくお誘い合わせの上、ご出席をお願い申し上げます。

## 福岡市地域支部 新年交礼会

**日時** 2023年2月4日（土）18時00分（午後6時）開宴

**会場** 福新樓 円卓椅子席の会場（靴のままご入場頂けます）

〒810-0021 福岡市中央区今泉1-17-8 TEL 092-771-3141  
国体道路沿いドンキホーテの裏側です

**会費** 6,000円（但し女性校友及び平成26年卒以降の校友は5,000円）

多くの校友の方にご出席頂きたく、支部より会費を一部負担いたします

円滑な受付のため、会費のつり銭不要にご協力をお願いします

会場手配、当日無断欠席の方へは、後日会費のご請求をさせていただきます

\* 出欠は・メール（奨励）・ファクス・または同封の返信はがきにて、**1月23日**必着でお願いいたします。

郵便料金受取人払い手数料値上げ（一通89円）のため、メールアドレスをお持ちの方はメール返信での支部経費削減にご協力をお願いします。その際は①お名前②卒年③卒学部④出欠連絡⑤連絡先⑥住所等に変更がある方⑦その他連絡事項をお知らせ願います。

問合せ先 福岡市地域支部幹事長 鈴木 弘幸（昭和56年政経卒） 090-8668-7859

TEL 092-553-0506 FAX 092-512-6511

福岡支部事務局 E-mail official@meidai-fukuoka.jp

2023年の県支部総会は6月10日(土)開催です



創業明治37年  
中国菜館 福新樓

お電話・FAXでのお問い合わせはこちら  
フリーダイヤル フクシンロウはオンリー1  
**0120-2946-01**  
FAX.092(771)4304

明治大学校友会福岡市地域支部事務局

〒815-0063 福岡市南区柳河内 1-9-29-1F (橋伸正内) TEL : 092-553-0506 MAIL : official@meidai-fukuoka.jp